

「EGFR 阻害薬皮膚障害確認表」

【対象薬剤】

内服薬：タルセバ、イレッサ、ジオトリフ、タグリッソ、タイケルブ

注射薬：アービタックス、ベクティビックス

皮膚の変化については下記の表を参考に確認をお願いします。

		どんな症状がありましたか	症状があった日
ニキビ様症状	1	顔や身体の一部にある	
	2	顔や身体に多くみられ、人と会うのが気になる	
	3	顔や身体に多く見られ熱感や膿がある	
皮膚の乾燥	1	身体に乾燥しているところがある	
	2	身体に乾燥しているところが多くかゆみを伴う	
	3	全身乾燥がひどく生活への影響がある	
かゆみ	1	身体の一部にかゆみがある	
	2	かゆみがあり、掻き壊しによる皮膚の変化がある	
	3	かゆみが強く眠れないまたは生活に影響がある	
爪の周りの変化	1	痛みはないが、爪の周りが腫れたり、皮膚の変化がある	
	2	痛みがあり、爪の周りが腫れたり、皮膚の変化がある。浸出液がでる。	
	3	痛みが強く生活への影響がある	

数字は CTCAEv4.0 有害事象共通用語基準に該当しています。

数字が大きくなるほど重症です。

Grade によって以下のように対応をお願いします。

1 : Grade1 予防で処方されている薬剤の使用方法の確認と様子観察

2 : Grade2 支持療法追加あり⇒適切な使用を指導。

支持療法追加なし⇒処方医または病院薬剤師へ電話連絡

3 : Grade3 皮膚科受診や処方追加となっている場合には、使用方法の指導。

追加処方や処置がされていない場合には、処方医または病院薬剤師へ電話連絡